

「第4期子ども大学はにゅう」を開催して

牛 込 彰 彦
(こども学科 教授)

平成26年度、「羽生市学びあい夢プロジェクト」の一環として実施した「子ども大学はにゅう」について、その概要を報告する。

1. 趣旨

「羽生市学びあい夢プロジェクト」の一環として、子どもの知的好奇心を刺激する学びの機会を提供することにより子どもたちの健全育成を図るため、県、関係機関が連携し、子ども大学はにゅうを開催する。

2. 主催及び関係協力諸機関等

主 催：子ども大学はにゅう実行委員会

協力組織：(学) 埼玉純真短期大学・羽生市教育委員会

(社) 羽生青年会議所・羽生市青少年相談員協議会

羽生ロータリークラブ

3. 実施方法

(1) 対象学年および参加人数

小学校4年生から6年生・24名が参加した。

(2) 募集方法：

市広報で周知するほか、小学校を通じ対象学年全員に募集案内を配布した。

(3) 申込方法：

子ども大学はにゅう参加申込書に必要事項を記入の上、羽生市教育委員会生涯学習課へ提出する(郵送・FAX可)。定員を超えた場合は抽選とする。

(4) 参 加 費：

1,000円(材料費・保険料)

(5) そ の 他：

子どもの送迎については、市内会場に限り保護者が責任を持って行う。

各回とも保護者の見学参加を可とする。

4. 学習プログラム

第1日 9月6日(土) 場所：埼玉純真短期大学

・入学式 学 長：藤田利久(埼玉純真短期大学学長)

副学長：小島敏之(羽生市教育委員会教育長)

実行委員長：伊藤道雄(埼玉純真短期大学教授)

講義Ⅰ：「できるかな？ 頭をつかって体を動かそう」

浦谷郁子(埼玉純真短期大学講師)

講義Ⅱ：「こころって不思議！ チャレンジ・コラージュ」

稲垣馨(埼玉純真短期大学准教授)

第2日 10月18日(土) 場所：埼玉純真短期大学

講義Ⅲ：「角帽を作ろう」

羽生市青少年相談員協議会

講義Ⅳ：「知ってるかい？ 森のヒミツ・木のヒミツ」

埼玉県森づくり課の皆様

第3日 11月15日(土) 場所：金子農機株式会社本社

講義Ⅴ：「はにゅうの産業と歴史を知ろう」

金子農機株式会社の皆様

第4日 12月20日(土) 場所：埼玉純真短期大学

講義Ⅵ：「みんなでつくろう子ども大学はにゅうの歌2014」

小澤和恵（埼玉純真短期大学教授）

講義Ⅶ：「学習のまとめ」

牛込彰彦（埼玉純真短期大学教授）

・修了式 学 長：藤田利久（埼玉純真短期大学学長）

副学長：小島敏之（羽生市教育委員会教育長）

副実行委員長：池澤一記（羽生市教育委員会 生涯学習部生涯学習課長）

5. 成果

子ども大学はにゅうも4年目を迎え、今年度からは、県からの補助や指導助言がなく、市と関係機関での実施となった。当初は不安もあったが、3年間の積み重ねがあり、その良さが随所に活かされスムーズに運営することができた。子どもたちは未来でありかけがえないものであるという運営スタッフの共通した意識が子どもたちや保護者にも伝わり、毎回楽しく豊かな講義を開催することができた。特に今年度は、地元ロータリークラブの協力を得、「ふるさと学」の一つとして「金子農機株式会社」の見学を実施することができた。子どもたちは、大きな工場、大きな機械に圧倒されつつもそれに負けないぐらいの大きな好奇心で学習に取り組んでいた。地元で誇れる企業があり、それらを知ることがこれからの羽生を作り上げる子どもたちに大きな影響を与えたに違いない。保護者の感想の中にも、地元羽生の産業について更に講義として取り入れてほしいとの意見があった。ふるさとを知り愛着を持つことが、人々の暮らしを豊かにし、地域を発展させることは言うまでもない。子ども大学はにゅうがその一翼を担うことができれば幸いである。

今後も子どもたちの知的好奇心を刺激すべく子ども大学はにゅうを継続する。

参加した子ども及び保護者の感想（抜粋）

子ども

- ＊ 頭を使って運動するのがとっても楽しかったし、つかれました。コラージュは楽しかったので、家でもやりたいと思いました。
- ＊ 木は、夏の「しっけ」をすいとってくれて、冬に「しっけ」を出してくれることが分かりました。
- ＊ 大きなかんそうきをつくるのに、とっても大きな機械を使っていることがわかりました。お米をつくるのは、こんなに大変なんだなと思いました。今日、工場が休みなのに、いろいろなかたがたがきてくれて、お米のことがよくわかったし、むかしのかんそうきのこともわかりました。楽しかったです。
- ＊ 今日は曲をつくるのがたのしかったです。とくに、同じグループの子と2人でつくるのが、いちばん楽しかったです。仲よくできました。とてもむずかしかったけど、とってもたのしかったです。

保護者

- ＊ 羽生市に引っ越してきて2年目ですが、まだまだ羽生について知らないことが沢山あります。金子農機の見学はとても興味深かったようです。今後も市内の産業、農業などの学習を取り入れていただきたいと思います。今回バラエティに富んだ授業内容で、家に帰ってくると楽しそうに話を聞かせてくれました。
- ＊ 今回参加させていただき、他校のお子さんとの交流（友達づくり）や物作りの楽しさを学んだようです。また、純真祭にも参加させてもらい、学ぶ「大学」とは別に楽しい「大学」の雰囲気を感じることができ、とても良い経験になったと思います。
今後は、地元「羽生」についての講義等があると良いかと思いました。
- ＊ 積極的になった気がします。講義も大切だと思いますが、活動的、創造的な内容が多く入っていたので、良かったです。来年もより多くの活動を期待します。
- ＊ 子どもも私も、毎回楽しみに時間を過ごせました。来年も参加させていただこうかと思っています。物を作るのが好きなので、木を使った「自分の木」が特に良かったです。学習後ホームセンターで木を買い、作成するくらい好きみたいです。お米の精米も楽しんでいました。いろいろと勉強になりました。ありがとうございました。募集の案内に興味を持ち、絶対入学したい…そのくらいの反応がありました。今回入学した生徒あてに来年も案内があるということです。